

はじめまして、校長の村瀬香織（むらせかおる）です。学校の取組や予定、子どもたちの学校生活等について「校長だより」を通して、校長室から発信していきます。月に1回ペースで、発行していきますので、ご愛読よろしくお願ひします。また、学校ホームページで頻繁に、配布物や様々な情報を発信・公開していきますのでご覧ください。

（大正東中学校で検索してください）

## 入学・進級おめでとう！

新1年生174名を迎え、2年生167名、3年生181名、大正東中学校生522名の学校生活の始まりです。本校の校訓である《自由・誠実・明朗・温雅・感謝》のもと、学習、部活動、様々な学校行事や日々の学習活動の中で、互いに協力し支え合いながら、一人ひとりが、また集団として、しっかり取り組んでいってください。この1年間、大正東中学校の生徒であることに自覚と誇りを持ち、素晴らしい成果を発揮してくれること、地域や社会に貢献できる人材に成長してくれることを期待しています。

そこで、入学式で、1年生のみなさんにお話しした内容を紹介します。

今日から伝統ある大正東中学校の生徒です。

今、壇上からみなさんの顔を見てみると、どの人の目も明らかに澄み、「さあやるぞ」という強い意思が伝わってきます。その目が語っている今のみなさんの心の姿を「初心」と言います。どうかその初心を大切にしっかりと前を見つめて中学校生活をまっすぐに進めてください。

本校入学を契機として、新しい自分を探す旅の始まりです。中学の3年間で、実りあるものにするために、一日一日を大切に過ごして欲しいと願っています。

そこで、入学に当たり二つのことをお話ししたいと思います。

一つ目は、「人生は、往復切符を発行していない」ということです。どうゆう事かと言うと、ひとたび出発したら再び戻ることはできないということです。

また、「人生は、一冊の本に似ている」とも言われます。

愚かな人たちは、それをパラパラとめくるが、賢い人たちは、それを念入りに読む。なぜなら、彼らは、「その本は たった一度しか読むことができない」と知っているからです。

今日から始まる三年間。みなさんは、毎日の生活をパラパラと本をめくるように過ごしますか。みなさんの心の持ちようで三年後のみなさんには、取り返しのつかないほどの差ができます。

今日の初心を忘れずにしっかりと頑張ってください。

中学入学後、みなさんには楽しいことだけでなく、しんどいこと、つらいこと、我慢しなければならないこともたくさん起こるでしょう。楽しみにしている部活動も苦しい練習に耐えてこそ「勝つ」喜びが得られます。勉強も同じです。

みなさんはこの時代に生まれてきました。みなさんが生まれてきたということは、みなさんにしかできない何かがあるからなのです。

そのみなさんが持っている素晴らしい才能をつぼみのままで終わらせないためにも、しんどいこと、嫌なことから逃げずに頑張ってほしいと思います。困難は、それに耐えることのできる人にだけ与えられるのです。

二つ目は、君たちの顔がひとり一人、違うように、考え方や、体つきも違っています。体の丈夫な人・障害のある人・力の強い人・弱い人、いろいろな、個性のある人が集まって、学習するところが、この大正東中学校です。

相手のことを考え、行動できる生徒に育ってほしいと願っています。

今日からみなさんは「人にやさしい学校、人にやさしい心」を育てるために、在校生のみなさんと、一緒に「チーム大正東」として、取り組んでいきましょう。